



# 五中だより

府中市立府中第五中学校

校長 安達 紀史

令和8年5月27日 No.2

『叫べ青春謳歌 騒げ人生謳歌』～生徒の力で創る運動会～

校長 安達 紀史

さわやかな風が心地よい季節となりました。5月30日(土)に、本校の第64回運動会を迎えます。

生徒により決められた今年度のスローガンは、『叫べ青春謳歌 騒げ人生謳歌』です。「謳歌」とは、恵まれた幸せを、みんなで大いに楽しみ喜び合うこと。今この瞬間を、仲間とともに全身で味わうこと。このスローガンに込められた言葉の意味を、ぜひ一人ひとりの胸に刻んでほしいと思います。青春は、待っていてもやってきません。自分から飛び込んで、はじめて謳歌できるものなのです。

3年生にとって、運動会は、これまでの伝統を受け継ぎながら、新たなページを刻む大切な行事です。これまで学校生活の中心となってきた3年生には、競技に全力で挑む姿、仲間を励ます姿、係の仕事に責任をもって取り組む姿、その全てで「謳歌する背中」を見せてほしいと思います。その一つ一つが周囲に影響を与え、学校全体の熱を高めていきます。

また、今年度の運動会には、生徒たちが主体となって考えた種目も取り入れられています。「F5 グランプリ」や異学年交流を交えた種目など、学年の枠を越えて関わり合いながら創り上げていく取組は、本校ならではの魅力です。仲間と頭を突き合わせ、笑い、悩み、ぶつかり合ってきた日々は、「謳歌」の一部です。自分たちで考え、工夫しながら形にしていく過程そのものが、運動会の価値をより深めていきます。

運動が得意な人もいれば、そうでない人もいます。しかし、「謳歌」に条件はありません。速さも順位も関係なく、自分が出場する競技に精一杯取り組むこと、仲間に心からの声援を送ること、任された役割を最後までやり遂げること。その全力の姿が、皆さんの青春を輝かせます。

運動会が終わったときに残るものは、勝敗だけではありません。仲間と力を合わせた達成感と充実感、互いを認め合う気持ち。それこそが、「謳歌」した証です。最後には、全生徒が、「ああ、やり切った。」と胸を張れる一日にしてほしいと期待しています。「叫べ青春謳歌 騒げ人生謳歌」

保護者・地域の皆様におかれましては、生徒たちの全力で取り組む姿や仲間と支え合うすがすがしい姿に、どうか温かいご声援を賜りますようお願い申し上げます。皆様の励ましは、生徒にとってかけがえのない力となります。当日は、生徒の成長を感じていただける一日となるよう、教職員一同心を込めて準備を進めております。皆様のご来校を心よりお待ちしております。

## ふれあい自然教室（1学年）

今年も1年生が「ふれあい自然教室」に出かけました。1泊2日の限られた時間ではありましたが、自然の中での体験活動や集団生活を通して、友達と協力することの大切さや、自分の役割を果たそうとする姿が多く見られました。また、ルールを守りながら互いに声を掛け合うなど、よりよい人間関係を築こうとする様子から、入学後間もない中で大きな成長を感じることができました。今後の学校生活につながる、よいスタートとなりました。



## 熱中症・雷対策

気温や天候の変化が大きくなる季節を迎え、本校では生徒の安全を最優先に考え、熱中症および雷への対策を強化しています。

熱中症対策として、毎日「熱中症警戒アラート」を確認し、危険度に応じて校内に警戒用の旗を立てて注意喚起を行っています。活動内容の見直しや、こまめな水分補給・休憩の確保など、状況に応じた対応を行ってまいります。

また、雷対策については、雷の接近を早めに把握できる機器「雷探くん」を活用し、警戒が必要な場合には屋外での活動を中止・変更するなど、迅速に対応します。

今後も、天候状況を的確に把握しながら、安全に配慮した教育活動を進めてまいります。ご家庭におかれましても、体調管理や水筒の準備など、ご協力をよろしくお願いいたします。



## 五中生の活躍

### 【硬式テニス部】

第52回東京都中学校第9ブロックテニス選手権大会 男子ダブルス 第3位（都大会出場）

### 【卓球部】

北多摩南地区中学生卓球大会 男子シングルの部 第1位

第2位

男子団体 第3位 A チーム